

がん化学療法指示書

登録番号 386

登録日 2023/11/22

レジメン名	CBDCA+PEM+ニボルマブ療法(術前)
診療科・対象疾患	(呼)非小細胞非扁平上皮肺癌 の術前補助療法
投与間隔	3週毎
投与サイクル数	3コース

Chemo Navi

薬剤名	成分名	投与量	投与日
オブジーボ	ニボルマブ	360mg/body	Day1
ペムトレキシド	ペムトレキシド	500mg/m ²	Day1
カルボプラチン	カルボプラチン	AUC 5(MAX6)	Day1

治療内容	滴下順	抗がん剤	薬剤(成分名)	投与量	時間	投与方法	投与スケジュール						
							day1	day21	
注射	Rp1		生理食塩液	100ml	任意	ルート確保・フラッシュ用	●						
	Rp2	癌	オブジーボ(ニボルマブ)	360mg	30分	点滴静脈メイン	●						
			生理食塩液	64mL		総量100mLにする							
	Rp3		生理食塩液	50mL	15分	経過観察用	●						
			パロノセトロン注(0.75mg)	1袋	15分	点滴静脈メイン	●						
	Rp4		デキサート注(6.6mg)	1瓶									
			ペムトレキシド	500mg/m ²	10分	点滴静脈メイン	●						
	Rp5	癌	生理食塩液	100mL			総量100mLにする						
			カルボプラチン	AUC 5(MAX6)	60分	点滴静脈メイン	●						
	Rp6	癌	生理食塩液	250mL									
	内服												
その他必要薬剤			<ul style="list-style-type: none"> ・アプレピタント125mg: 1cap分1 ルートキープ時に内服(day1) ・アプレピタント80mg: 1cap分1 朝食後に内服(day2,3) ・デカドロン(デキサメタゾン)4mg: 2錠分1 朝食後に内服(day2,3) ・葉酸: 1日1回0.5mg(パンピタン末1g)を初回治療の7日前から服用し、最終治療21日後まで連日服用 ・ビタミンB12: 1mg(メコバラミン注500μg 2A)を初回治療1週間前および以降は9週間毎に筋肉注射、その後ペムトレキシド最終投与日から22日目まで9週毎に筋注 										
総投与時間	2時間15分												
血管外漏出リスク	ペムトレキシド: 非壊死性抗がん剤 カルボプラチン: 炎症性抗がん剤 オブジーボ(ニボルマブ): 非壊死性抗がん剤												
投与時の注意事項	ペムトレキシドはNSAIDsとの併用注意(ペムトレキシドの血中濃度が増加し副作用が増強される可能性がある) オブジーボ(ニボルマブ)はフィルター付きルート要												
備考欄	Infusion Reaction Grade2の場合、オブジーボ(ニボルマブ)の投与を直ちに中止する。1時間以内に回復する場合には、投与速度を50%減速して再開する。 Infusion Reaction経験例では、次回より投与30分前に以下薬剤で前処置を行う。 レスタミンコーワ10mg 5錠 アセトアミノフェン300mg 2錠												